



安積山

郡山市立日和田小学校

学校便り No.19

令和2年7月7日

文責：校長 伊藤孝行

今日は七夕ですね。

七夕の由来は、皆さんもご存知の織姫・彦星の星物語から始まります。

天の川に輝く琴座のベガが織姫（織女星）で、鷲座のアルタイルが彦星（牽牛星）。この2つの星と白鳥座のデネブを結んだものが「夏の大三角形」と呼ばれ、夏の星座を探す目印になっています。白鳥座は、二人の橋渡し役となるカササギです。



新暦の7月7日はまだ梅雨のさなかで星空もよく見えないかもしれませんが、旧暦の七夕は現在の8月なので夜空もきれいに見えるようになっています。

今年の旧暦の七夕は8月25日(火)です。2学期が始まっていますが、月遅れで東の空を見上げてみると天の川が見えるかもしれません。



学校の中でも、いろいろな教室で笹飾りを廊下に飾って、七夕気分を味わっています。

郡山市の新型コロナへの取り組みについて

6月の市議会が終わり、新型コロナに関する補正予算等が決まりましたので、学校に関連が深い

項目について紹介させていただきます。

① 小・中学校給食費補助金

第2学期の給食費の2分の1を市で補助することが決まりました。理由としては、新型コロナウイルス感染予防等により、収入が減少したり感染症対策に費用がかかったりすることから保護者負担の軽減を図るためです。

② 学校トイレ清掃業務委託

子どもたちが使うトイレの清掃を現在は先生方が行っていますが、2学期からは週3回、市が委託した専門業者が行うようになります。

③ 図書館整備事業(図書購入費追加)

学校図書館の充実を図り、子どもたちの読書活動をさかんにするための予算が追加されました。この財源は、市長、特別職、議員の方々の報酬減額分が充てられています。

④ あさか舞贈呈事業

市内学校に在籍する小中学生に「郡山産あさか舞2kg」が贈呈されます。

子どもが下校時に持ち帰るには少し重いので、教育相談時にご来校された保護者にお渡しするようにさせていただきます。

あさか舞とは、郡山市で生産された「コシヒカリ」「ひとめぼれ」の一等米のことです。

※ ここでは、概要について述べさせていただきました、詳細につきましては、後日、改めてお知らせいたします。

大きな自然災害が続いています。

熊本県や鹿児島県では、週末、大雨による河川の氾濫で亡くなったり家屋が浸水したり大きな被害が出ています。大雨は収まる気配がなく、九州地方では今でも危険な状態が続いています。

昨年、郡山市内でも台風19号で大きな被害が出たことは記憶に新しいことだと思います。

郡山市のハザードマップでは、日和田小の学区の中にも土砂災害警戒区域に指定されている地域もあります。ハザードマップは家庭に配布されていたり、市のHPから見たりすることができます。この機会に一度、確認なさってください。